

# クローバー

令和8年3月号

編集・発行  
社会福祉法人東京援護協会  
板橋区立三園福祉園  
板橋区三園 2-9-16  
電話：03-5383-9587  
発行責任者 諏訪間 英男

四葉のクローバーは、葉の一枚一枚に意味があります。Faith（誠実）、Hope（希望）、Love（愛）、Lucky（幸運）。これらがそろって Genuine（真実・本物の力）を表します。また、自然界では10万分の1の確率でしか発見できない為、希少価値が高く、見つくと幸運をもたらすといわれています。このような意味から、三園福祉園の広報誌を「クローバー」と名付けました。

## 芸術鑑賞会

1月23日、板橋区文化・国際交流財団の登録アーティストねっこぼっこ様にご来園いただき、バリアフリーディスコ体験会を開催しました。

「夢をかなえてドラえもん」「おどるポンポコリン」「世界に一つだけの花」など、利用者さんの親しまれている音楽をDJミックスで聴きながら曲に合わせて体を動かしました。「ディスコは初めて」との感想も聞こえてくる中、利用者様は笑顔でいきいきとスクーフを振る、投げる、受け止めるなど、身体を動かしながら楽しみました。また、大きなパラバルーンの傘下で風や光を感じ、通常の活動では得難い体験もできました。さらにオリジナル曲「三園福祉園のうた」をプレゼントしていただき、皆様で大いに盛り上がりました。楽しいひと時をすごした後、お礼の手紙と花束を利用者さんから手渡して閉会しました。閉会後にねっこぼっこ様が各グループの部屋を巡回していただき、利用者さんとの交流を深めていました。



## 選択行事

1月29日、乗車体験で特急ラビュー乗り所沢に行ってきました。池袋駅のホームに着くと、きれいな車体のラビューがお出迎え。みんなで記念撮影し早速車内へ一番乗り！車内は窓が大きくて明るく、黄色いシートが鮮やか！利用者さんだけでなく職員のテンションも自然に上がります。所沢まで20分程の乗車でしたが、優雅な時間を楽しむことができました。

所沢ではフードコートでお楽しみランチ。好きなメニューを選んでお腹いっぱいになりました。食後は駅周辺のフォトスポットで映え写真をパチリ。みんなで遠足のような楽しいひと時を過ごすことができました。



2月6日(金)に選択行事の最終回を実施しました。行先は豊洲にあるガスの科学館「がすてなーに」です。登園して準備が出来たら…いざ出発！向かう道中は比較的順調に進み、予定通り現地に到着できました。お昼はららぽーと豊洲のハワイアンレストランで名物のロコモコを注文して利用者さんも美味しそうに食べていました。食後は、水辺沿いを歩いて「がすてなーに」に向かいました。館内はエネルギーに関する展示室やユニバーサルスポーツ、チームラボ協賛のお絵かきスマートタウン等があり、ゆっくりと見学や体験をすることができて、皆さん楽しんで過ごしていました。時間もあっという間に過ぎ日常とは違った経験をして充実した外出行事となりました(^\_^)♪

